

LIBRARY INFORMATION ライブラリー・インフォメーション

貸出期間の延長手続きのご案内

予約が入っていない資料に限り、貸出の翌日以降貸出期間内であれば1回のみ、元々の返却期限から1週間延長することができます。返却期限の当日までに次のいずれかの方法でお手続きください。

- 千代田区立図書館のカウンターまたは館内の検索機
- 千代田区立図書館ホームページ内のマイページ
- 千代田区立図書館へ電話

※ホームページと館内の検索機から手続きする場合は、事前にパスワードの登録が必要です。
 ※他の自治体の図書館から取り寄せた本、返却期限日を過ぎた資料は貸出期間の延長ができません。

10月の展示情報 ※展示情報は変更する場合がございます。

2F パープルゾーン 「鉄道150年の軌跡」(～12/24) **NEW!**
 今から150年前に新橋で鉄道が開業しました。大きな音と振動、そして煙と共に駆け抜けていく蒸気機関車は、明治時代の幕開けの象徴でした。鉄道がもたらした、社会や人々の生活の変化を眺めます。

2F パープルゾーン 1階特別展 「学年誌100年と玉井力三」関連展示(～11/15) **NEW!**
 三角台 1922年に創刊されてから今日まで日本の子ども文化を支えてきた数々の学年誌。そして、その学年誌において大きな活躍をされた玉井力三。玉井が活躍した昭和時代の子どもの文化や社会風俗など、この展示を通して触れていただければと思います。

3F ブルーゾーン 「深夜感覚 真夜中から夜明け」(～10/14)

3F グリーンゾーン 「こどもへのまなざし」(～2023/1/13) **NEW!**
 時代と共に暮らす環境が変化の中で、大人は子どもの生きていく場所を守り続けなければなりません。私たちは未来を担う子どもたちを優しく見守り育てていく為、何をすればよいのでしょうか。この展示では、さまざまな角度から「子どもとは何か?」を考え、理解するためのヒントを紹介しています。

展示 PICK UP

■3F ブルーゾーン 【アート・言語・文学】の本を集めたゾーン ～10月14日(金)

深夜感覚 真夜中から夜明け

真夜中になると食べたくなるものはありますか。観始めた映画や読書が止まらなくなったり、急に誰かと電話をしたくなる事はないでしょうか。星や月、街のネオンも夜が深まると輝きが増すようです。そんな真夜中から夜明けにかけての特別な感覚を、「深夜感覚」として表現して本を集めてみました。皆さんの「深夜感覚」と照らし合わせて楽しんでみてください。

「わたしの深夜感覚」として、皆さんの深夜ならではの感覚についてアンケートを実施しています。聴きたくなる音楽がある、ドライブをしたくなる、ラーメンを食べたくなるなどの回答が寄せられています。

- 『天体嗜好症 一千一秒物語』
- 稲垣 足穂 著
 - 河出文庫
 - 2017年
- 『夢十夜』
- 夏目 漱石 作
 - 金井田 英津子 画
 - 平凡社
 - 2021年

■2F エレベーターホール 通年展示

日比谷公園の植物

日比谷公園では様々な植物や、そこに集まる生きものを観察することが出来ます。「日比谷公園の植物」では公園で見られる植物・生き物の写真とともに、植物図鑑やガーデニングの本を紹介しています。展示している植物の写真は、毎月図書フロアの職員が公園で撮影したものです。暑い夏も過ぎた今、自然を楽しみながら公園を散歩してみませんか。



※写真は昨年10月に日比谷公園内で撮影したものです。

- 『雑草が教えてくれた 日本文化史』
- 稲垣 栄洋 著
 - エイアンドエフ
 - 2017年
- 『花の辞典』
- 新井 光史 著
 - 雷鳥社
 - 2017年

千代田区立日比谷図書文化館 広報誌

日比谷図書文化館でSDGs

2015年9月25日に国連総会で採決された持続可能な開発目標SDGs(Sustainable Development Goals)は、身近な言葉となりました。日比谷図書文化館では2014年から「ESD持続可能な未来をつくる本棚」を作り、2017年より「SDGs持続可能な未来をつくる本棚」として引き継ぐとともに、図書展示や日比谷カレッジなどを通してSDGsの普及啓発に努めてきました。これからも、日比谷図書文化館として様々なかたちで発信していきます。



本から学ぼう!

SDGsは聞いたことあるけど、いったい何? 目標は知っているけれど何をしたらいい? など今さら聞けないことや、もっと深く知りたいときは、2階オレンジゾーン「SDGs持続可能な未来をつくる本棚」へ。SDGsの理解と実践のヒントと種を見つけてみてください。

日比谷図書文化館のSDGs

4 質の高い教育をみんなに

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

11 住み続けられるまちづくりを

17 パートナーシップで目標を達成しよう

- 誰でも利用できる、みんなに開かれた図書館です。蔵書はビジネス・地域・アートを軸に22万冊。
- 屋上緑化に取り組み、使用電力の一部は屋上の太陽光パネルで発電しています。
- 地域情報を集積し地域の歴史を伝え残します。防災訓練にも努め、利用者の安全を守ります。
- 公園・省庁・文化施設・団体等とパートナーシップを組みSDGsの目標達成に取り組んでいます。

これまでの取り組み

2020年9月23日【日比谷カレッジ】林野庁×日比谷ビジネスSDGsなぜ今、都会で山林を考えるのか? ～『森林・林業白書』と多業種の木材利用や森林活用参入に学ぶ

最近、木造中高層ビルが増えてきたのは、なぜ? 都会には縁遠いと思われがちな林業や国土の7割を占める森林の現状を学び、企業の新たな取り組みを学びました。

◀ 公開動画(農林水産省公式YouTubeチャンネル)をご覧ください。



2021年6月～9月【図書展示】アートでSDGs 日比谷の森で考えるプラスチックと地球環境 ～いま、できることから～

千代田区の障害者福祉センターへみふるの利用者さんと地域の子どもたちが作ったプラスチックアート「陸・海・空」から、海洋プラスチック問題と地球環境について図書展示を通して考えました。



calendar 開館時間:平日10時～22時 ■ 土曜10時～19時 ■ 日祝10時～17時 ■ 休館日

2022年 10月							2022年 11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1			1	2	3	4	5
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30			

掲載されている内容について変更や中止となる場合があります。最新情報は、ホームページ等をご確認ください。



